

令和8年度 雲仙市地域おこし協力隊インターン生
(いこいこ指導員) 募集要項

雲仙市子どもの遊び・学び場いこいこにて、子どもや保護者等の利用者とかかわり、いこいこの魅力発信を行いながら滞在してみませんか？

雲仙市では、地域おこし協力隊インターン生を募集します！地域おこし協力隊インターンは、住民票の異動が不要なので気軽に応募することができます。子どもと関わる仕事に関心のある方や、地域の魅力発信に興味がある方など、インターンを通じて雲仙市での暮らしを体験し、地域の魅力を実感していただくことで、さらなる関係人口の創出・拡大を目指します。

【募集の背景】

令和8年7月5日にオープンした「雲仙市子どもの遊び・学び場いこいこ」は、天候に左右されず、子どもたちが思い切り体を動かし、様々な体験を通して学べる本市初の全天候型の施設です。施設のコンセプトは「学び・つながる・豊かな心」。あえて「安全な施設」を掲げず、子どもたち自身が「どうやったら安全に遊べるか」を考え工夫する力を養うことを大切にしています。

「いこいこ」に来れば誰かに会えて、大人も子どもも自然と交流が生まれる。そんな温かい拠点を共に育てていく地域おこし協力隊インターン生を募集します。

【主な業務内容】

① 子ども・保護者等利用者とかかわり

いこいこ内の「動の空間」や「静の空間」などで遊ぶ子どもたちを温かく見守り、時には一緒に遊びながら、子どもたちの好奇心や感性、創造性を引き出します。

「危ない遊びはしない」と制限するのではなく、子どもや保護者と一緒に安全について考え、子どもが自ら危険を乗り越え他者を思いやる心を育むサポートを行います。

利用者同士の情報交換を促し、保護者が子育ての合間にほっと心がほぐれ、気軽に相談し合えるようなコミュニケーションの場づくりを行います。

② SNS等を通じた「いこいこ」の魅力発信

施設での子どもたちの生き生きとした姿や、利用者の声、日常の温かい風景をSNS等を通じて広く発信します。

各エリアの紹介やイベント情報をPRし、「いこいこ」のファンを増やし、地域内外からの利用促進を図ります。

※このほか、いこいこ指導員と一緒に施設管理運営も行います。

【募集内容】

1 募集人員

地域おこし協力隊インターン生 2名

2 応募条件 以下のすべての項目に該当する方

(1) 申し込み時点で3大都市圏をはじめとする都市地域等から雲仙市内に滞在する方

※地域要件に関する確認については、お問合せいただくか、下記URL
の「地域おこし協力隊及び地域プロジェクト

マネージャーの特別交付税措置に係る地域要件確認表」を参考にして下さい。

<https://www.soumu.go.jp/chiiokiokoshitai/pdf/000847999.pdf>

※居住地から雲仙市への住民票の異動は不要です。

- (2) 令和8年4月1日現在において、年齢が18歳以上の方
- (3) 地域の活性化に意欲があり、地域が抱える課題の解決に積極的に取り組むことができる方
- (4) 地域の特性や風習を尊重し、地域住民と積極的にコミュニケーションを図れる方
- (5) 地域づくりの主役は地域住民であることを理解し、地域住民と協働できる方
- (6) 所属する企業や学校などの団体の活動の一環として、雲仙市において活動することが決まっている、またはその予定がある場合は、所属団体等の活動に該当するため、応募対象外となります。
- (7) 本制度は、実際の地域おこし協力隊の業務にインターンとして従事することを通じて地域おこし協力隊本隊への応募などにつなげる取組です。また、地域おこし協力隊とは、各種の地域協力活動に従事してもらいながら、当該地域への定住・定着を図る取組になります。インターンへ応募される場合は、本趣旨をご理解・ご確認ください。
- (8) 過去に雲仙市地域おこし協力隊インターン生として活動された方は応募対象外となります。

3 活動場所

雲仙市子どもの遊び・学び場いこいこ

〒859-1206 長崎県雲仙市瑞穂町西郷辛 621 番地 7

4 活動内容

地域おこし協力隊インターン生として、主に次の業務に従事していただきます。

- ① 子ども・保護者等利用者とのかわり
- ② SNS等を通じた「いこいこ」の魅力発信

5 求める人材／こんな人におすすめ ※専門資格の有無は問いません！

- ・子どもが大好きで、この施設を心から愛してくれる方
 - ・SNSでの発信や写真・動画撮影、デザインが好きな方
 - ・人と関わるのが好きで、コミュニティづくりに興味がある方
 - ・雲仙市での暮らしや地方移住、地域おこし協力隊に関心がある方
- など、きっかけはなんでも OK です。

➤歓迎スキル（必須ではありません）

- ・子どもや親子を対象とした業務経験
- ・SNSでの発信
- ・動画・写真の撮影、編集

6 インターンを通して得られる経験

- ・子どもたちの『生きる力』を育む子育て・学びの現場を実体験できます。
- ・子どもたちの自主性と危機管理能力を育むサポート経験ができます。
- ・基礎的な運動ができる「動の空間」、木のおもちゃなどを備えた「静の空間」、乳幼児向けの「すくすくスペース」など、子どもの興味や発達に合わせた幅広いエリアの管理に

携わることができます。

・市内外問わず子育て世代等の利用者、地域住民、行政担当者との幅広い人脈が得られます。

7 活動時間

週35時間程度

1日7時間（9時00分～17時00分、休憩時間（1時間）を含む）、週5日勤務を基本とする。

※活動日は別紙いこいこカレンダー参照 原則、火・水曜休館。（非活動日）

8 活動期間

下記1または2期の中で活動可能な期間を選択してください。複数選択可。

1期：2027年1月15日～2月4日のうち10活動日（最大15活動日）

2期：2027年2月4日～2月23日のうち10活動日（最大15活動日）

※詳細な活動期間は、応募者の希望と活動先との調整により決定します。

9 任用形態

雲仙市地域おこし協力隊員インターン生として市長が委嘱します。（雇用契約なし）

10 報酬等

基本は1活動日あたり7時間勤務で10,500円とする。（源泉徴収あり）

活動時間が7時間でない場合は、1時間あたり1,500円とし、1活動日あたり

最長8時間勤務で最大12,000円とする。

※活動の無い日は報酬が発生しません。

※雲仙市内への往復旅費、インターン活動中の通勤費、市内移動費、食費、宿泊費はすべて自己負担です。

11 福利厚生等

（1）社会保険（健康保険・厚生年金・雇用保険）への加入等はありません。万が一、活動中に怪我や病気等にあわれても自己責任となります。必要な方はご自身で保険等へ加入して下さい。

（2）滞在先については、市内の旅館、ホテル等を各自で手配してください。滞在先については紹介できますので必要な方は事前にご相談ください。

※徒歩1分以内に宿泊ができる「ふれあい会館」があります。

12 応募手続

（1）応募受付

最終受付期限は令和8年11月30日（月）必着です。なお、提出された書類は返却いたしません。

（2）応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、住民票の写し（応募用紙提出日の3ヶ月以内に取得したもの。コピー可）を添付し、下記提出先まで郵送または電子メールで提出してください。

Ⅰ 3 選考

(1) 第一次選考

最終受付期限後に書類選考を行い、結果を応募者に郵送または電子メールで通知します。

(2) 第二次選考

一次審査の合格者を対象に、オンライン等による面接を実施します。

詳細は、一次審査結果の通知の際にお知らせします。

Ⅰ 4 提出・問合せ先

〒859-1107 長崎県雲仙市吾妻町牛口名714番地

雲仙市 総務部 政策企画課 政策企画班 担当：山内

TEL：0957-47-7709 FAX：0957-38-3514

E-Mail：kikaku@city.unzen.lg.jp